



熊谷 もも 議員

「せせらぐ」
暮らし・文化

新しい自治組織を作る狙いは？

答

役員に集中している負担の軽減などを目的としています。

問 第2次高島市総合計画（案）に示す小学校区単位の広域自治組織のイメージは。

新しい自治組織を作る狙いは。

答 市民生活部長

複数の集落や自治会のエリアで共通する困りごとに対応したり、NPOや市民活動団体と共に効率的な地域経営を行うことにより、集落や自治会の役員に集中している負担を、地域ぐるみの活動で軽減を図りながら、人口減少や社会の変革に対応する新たな自治体制を構築することを目的とします。



イメージについては今後市民の皆様や関係諸団体を交えた議論の中で、他の事例なども参考に本市の地域特性に適する自治体制を探らなければならないと考えています。

問

「高島市まちづくり推進会議」の過程をオープンにすべきではないか。

答 市民生活部長

会議の内容をオープンにし、広く市民の共有のもと、市の実情の理解と議論の発展を図れるよう、改善すべき点は速やかに改善します。

同会議の進め方について、各支所のまちづくり担当の職員が地域の実情を出し合って議論する方が良いのではないか。

また、効率的な会議運営のため、市職員の関わり方や会議のコーディネートについても、成熟するよう一層努めていく所存です。

問

同会議の役割や位置づけは。

答 市民生活部長

市民協働のまちづくりの礎を築く役割を果たすものとして設けられた私的諮問機関という位置づけです。現委員の任期である今年度末を契機に、今期の課題の改善を図りたいと考えています。

その他の質問

- 本物がある 古代の王国 ロマンの宝庫を開け 高島市
- のびのびと職員が力を発揮できる環境を